

劇場建築セミナー

Vol.06



劇場建築家、自作を語る

11.2 2026
MON

開場 18:00 講演 18:30 - 20:00
オンライン配信あり / 講演後、懇親会あり



豊中市立文化芸術センター大ホール

© イーストン東出写真事務所



観音寺市民会館 小ホール

© ACプロ船田一徹



江副敏史

日
建
設
計



高槻城公園芸術文化劇場 南館トリシマホール

© アイフォト伊藤彰



高槻城公園芸術文化劇場 南館太陽ファルマティックホール

© アイフォト伊藤彰



兵庫県立文化芸術センター KOBELCO大ホール

© イーストン東出写真事務所



姫路市文化コンベンションセンター アクリエひめじ大ホール

© アイフォト伊藤彰

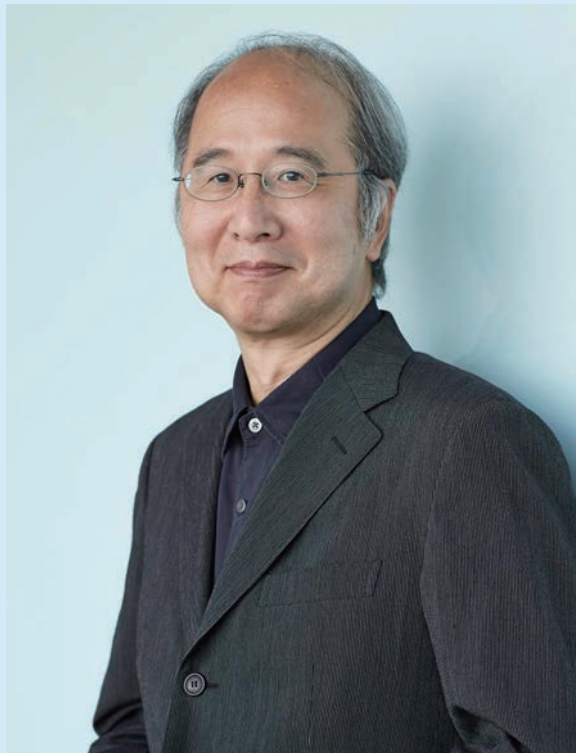
主催:



P.O. Minamiaoyama Hall

協力:株式会社ピーオーリアルエステート
株式会社秀光

東京都 港区 南青山 2-5-17 ポーラ青山ビルディング 地下1階
青山一丁目駅 から 徒歩2分(東京メトロ銀座線・半蔵門線/都営大江戸線)



江副 敏史 Satoshi Ezoe

1980年、京都大学卒業後、日建設計に入社。

現在チーフデザインオフィサー。

「大阪ワールドトレードセンタービルディング」(1995年)、「中之島フェスティバルタワー」(2012年)、「フェスティバルタワーウエスト」(2017年)、「JPタワー大阪」(2024年)などの超高層オフィスビルの実績を持つ。また「フェスティバルホール」(2012年・2700席)、「兵庫県立芸術文化センター」(2005年・2141席、800席、417席)、「神戸国際会館」(1999年・2022席)など多くのホール建築設計を担当。他に「大阪弁護士会館」(2006年)、「福山市中央図書館」(2008年)などの建築の素材感と構造の力強さを生かした設計で多くの建築賞を受賞。「高槻城公園芸術文化劇場」においては2025年日本建築学会賞(作品)を受賞した。

劇場建築セミナーとは

シアターワークショップでは、これまで「劇場の未来を考える」をテーマに、さまざまな切り口からセミナーを実施してきました。

このたび、新シリーズとして『劇場建築セミナー』を開催します。毎回、劇場設計の豊かな実績を持つ建築家をゲストにお迎えし、劇場に込めた思いや設計のポイントについて語っていただきます。また、シリーズ化することで現代日本の劇場建築の状況を知り、併せて、それらの施設がどのような役割を担い、何を果たしていくべきなのかを、参加者のみなさんと共に考えます。

開催日時

2026年 11月 2日(月)

開場 18:00 講演 18:30 - 20:00 (休憩無し90分)

懇親会 20:00 - 21:00

会場

P.O.Minamiaoyama Hall

東京都 港区 南青山 2-5-17 ポーラ青山ビルディング 地下1階

青山一丁目駅 から 徒歩2分

(東京メトロ銀座線・半蔵門線/都営大江戸線)

料金(税込)

現地参加(懇親会付き): 一般 5,000円

U30※ 2,000円

※数量限定

※要身分証

オンライン参加: 2,000円

お申込みはこちら



アーカイブ配信を予定しています。
本セミナーは【建築CPD情報提供制度認定プログラム】に認定されています。
現地参加、当日のオンライン参加ともに単位取得いただけます。
詳細は上記QRより公式HPをご確認ください。



お問合せ先 seminar@theatre-workshop.co.jp